

第Ⅴ章 普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議の開催補助

第Ⅴ章 普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議の開催補助

1. 検討会議の設置概要

(1) 目的

検討会議は、令和5年9月27日に施行された「普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議設置要綱」に基づき、検討課題に応じて有識者や地権者代表等から構成する会議を設置し、跡地利用の計画内容の具体化に向けた検討を行うことを目的としている。

検討会議の開催は、令和5年度においては以下の日程で2回開催した。

《第1回検討会議》

日時：令和5年11月16日（木）9：30～11：30

場所：沖縄コンベンションセンター 会議棟 B5・B6

議事：

- (1) 令和5年度検討内容及びスケジュール
- (2) 「行程計画」の更新
- (3) 目標を定め重点的に取り組む項目に関する検討経過
- (4) 委員からの情報提供等

《第2回検討会議》

日時：令和6年1月30日（火）9：30～11：30

場所：沖縄コンベンションセンター 会議棟 B6・B7

議事：

- (1) 「行程計画」の更新
- (2) 目標を定め重点的に取り組む項目に関する検討経過
- (3) 合意形成の促進及び情報発信
- (4) 海外事例調査

(2) 設置要綱

普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議 設置要綱

(目的)

第1条 普天間飛行場の跡地利用計画策定に向けた「全体計画の中間取りまとめ（第2回）」（令和4年7月沖縄県・宜野湾市）を踏まえ、計画内容の具体化に向けた検討を行うことを目的に「普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議」（以下「検討会議」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 検討会議は、次の掲げる事務を所掌する。

(1) 普天間飛行場の跡地利用に関する計画内容の具体化に関すること

(組織)

第3条 検討会議は、次の掲げる者につき、沖縄県知事及び宜野湾市長が依頼する委員で組織する。

- (1) 有識者
- (2) 地権者代表
- (3) その他沖縄県知事及び宜野湾市長が必要と認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、原則として1年間とする。ただし、再任を妨げない。

2 任期満了前に退任した委員の後任として、又は増員により新たに選任された委員の任期は、他の在任委員の残存任期間と同一とする。

(会長及び副会長)

第5条 検討会議に、会長及び副会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 会長は、検討会議を代表して、会務を総括する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときはその職務を代理する。

(会議)

第6条 検討会議の開催は、沖縄県知事及び宜野湾市長が通知する。

- 2 会長は、検討会議の議長となり、会の進行を行う。
- 3 第3条第1項第2号の委員は、やむを得ない理由がある場合は、代理の者を出席させることができる。

(意見の聴取等)

第7条 検討会議において、会長が必要があると認めたときは、関係者の出席を求め意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 検討会議の庶務は、沖縄県企画部県土・跡地利用対策課及び宜野湾市基地政策部まち未来課において処理する。

(補則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、検討会議の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附 則

この要綱は、令和5年9月27日から施行する。

(3) 委員選出

1) 検討会議委員選定理由

本年度に設置した「普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議」は、「普天間飛行場跡地利用推進会議」とは役割が異なり、全体計画の中間とりまとめ（第2回）に記載された「目標を定め重点的に取り組む項目」についての計画検討の深化を図ることを目的としている。

検討会議の議題となる重点的に取り組む項目は、専門知識が求められる内容であり、計画検討の深化を進める上では事務局案に対して高度な視点からの専門的意見を述べられる人員を選出する必要があった。

検討会議委員の選定において必要な専門要素としては、以下の要素である。

重点的に取り組む項目	専門要素
1) 大規模公園エリアを核とした 沖縄振興拠点の創出	都市計画、都市開発、公園緑地、自然環境
2) 周辺インフラや市街地との連携	都市計画、都市交通、社会基盤
3) 歴史的資源・景観資源の継承	琉球文化、考古学、景観
4) 地下空洞にかかる調査検討	地盤工学、琉球石灰岩
5) 国内外に向けた継続的な情報発信	民俗学、琉球文化、地域性
6) 安全・安心なまちづくりの実現	都市防災、災害復興

委員候補者の抽出にあたっては、推進会議を含めて過去の会議の構成員となっている有識者4名は優先的に選出した。また、「都市交通、社会基盤」及び「都市防災、災害復興」分野からの意見を充実するため、それぞれの項目に見識の深い方を2名選出している。

更に、普天間飛行場跡地では、地盤が跡地利用に与える影響等の検証が課題であるため、「地盤工学、琉球石灰岩、地形」の項目の有識者を新たに1名選出した。

委員 (敬称略)	過去 委員 実績	専門要素						
		都市計画 都市開発	公園緑地 自然環境	都市交通 社会基盤	琉球文化・ 考古学・景観	地盤工学、琉球 石灰岩、地形	民俗学 琉球文化	都市防災 災害復興
岸井 隆幸	○	○		○				○
池田 孝之	○	○	○					
宮城 邦治	○		○					
池田 榮史	○				○		○	
小野 尋子	○	○		○				
神谷 大介	-			○				○
伊東 孝	-					○		

ただし、検討会議においては、地域風土や住民意識という観点からの意見が必要となるため、推進会議メンバーのうち、過去の会議でも参加して頂いている地主会会長、若手の会会長の2名を委員として選出している。

2) 検討会議委員名簿

令和5年度 「普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議」委員名簿

(敬称略)

会長 副 会長		区 分	氏 名	所 属 ・ 役職等	分野
	1	有識者	きしい たかゆき 岸 井 隆 幸	政策研究大学院大学客員教授	都市開発 都市交通
	2	有識者	いけだ たかゆき 池 田 孝 之	琉球大学名誉教授	都市計画 公園緑地
	3	有識者	みやぎ くにはる 宮 城 邦 治	沖縄国際大学名誉教授	自然環境
	4	有識者	いけだ よしふみ 池 田 榮 史	國學院大學研究開発推進機構教授	考古学
	5	有識者	お の ひろこ 小 野 尋 子	琉球大学工学部教授	都市計画
	6	有識者	いとう たかし 伊 東 孝	琉球大学工学部教授	地盤工学
	7	有識者	かみや だいすけ 神 谷 大 介	琉球大学工学部准教授	都市交通
	8	地権者代表	またよし しんいち 又 吉 信 一	宜野湾市軍用地等地主会会長	地権者
9	地権者関係者	おおかわ まさひこ 大 川 正 彦	普天間飛行場の跡地を考える若手の会会長	地権者 関係者	

2. 第1回検討会議の実施概要

第1回検討会議は、以下の通り開催した。

(1) 開催日および開催場所

日時：令和5年11月16日（木）9：30～11：30

場所：沖縄コンベンションセンター 会議棟 B5・B6

(2) 出席者

池田孝之副会長

伊東孝委員

宮城邦治委員

又吉信一委員

池田榮史委員

宮城武委員代理（大川正彦委員の代理）

小野尋子委員

web参加：岸井隆幸会長、神谷大介委員

(3) 議事

1. 開会
2. 挨拶：沖縄県・宜野湾市
3. 委員紹介
4. 会長及び副会長の選任
5. 議事
 - 1) 令和5年度検討内容及びスケジュール
 - 2) 「行程計画」の更新
 - 3) 目標を定め重点的に取り組む項目に関する検討経過
 - 4) 委員からの情報提供等
6. 委員からの情報提供等

(4) 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議設置要綱
- ・ 委員名簿
- ・ 配席図
- ・ 令和5年度検討内容及びスケジュール 【資料1】
- ・ 「行程計画」の更新 【資料2】
- ・ 目標を定め重点的に取り組む項目に関する検討経過 【資料3】
- ・ 重点的に取り組む項目の作業分類 【参考資料1】
- ・ 各種検討に係る事例等 【参考資料2】
- ・ 海外事例調査 【参考資料3】
- ・ 地権者意見交換会 【参考資料4】

（５）開催の様子

第１回検討会議当日の開催の様子について、以下に写真を記載する。



図Ⅴ-１ 当日記録写真

3. 第2回検討会議の実施概要

第2回検討会議は、以下の通り開催した。

(1) 開催日および開催場所

日時：令和6年1月30日（火）9：30～11：30

場所：沖縄コンベンションセンター 会議棟 B6・B7

(2) 出席者

岸井隆幸会長	伊東孝委員
池田孝之副会長	神谷大介委員
宮城邦治委員	又吉信一委員
小野尋子委員	宮城武委員（大川正彦委員の代理）

web参加：池田榮史委員

(3) 議事

1. 開会
2. 挨拶：沖縄県・宜野湾市
3. 議事
 - 1) 「行程計画」の更新
 - 2) 目標を定め重点的に取り組む項目に関する検討経過
 - 3) 合意形成の促進及び情報発信
 - 4) 海外事例調査

(4) 配布資料

- ・ 会議次第
- ・ 普天間飛行場跡地利用計画策定検討会議設置要綱
- ・ 委員名簿
- ・ 配席図
- ・ 「行程計画」の更新 【資料1】
- ・ 大規模公園エリアを核とした沖縄振興拠点の創出 【資料2】
- ・ 周辺インフラや市街地との連携 【資料3】
- ・ 歴史的資源・景観資源の継承 【資料4】
- ・ 水環境・地下空洞にかかる調査検討 【資料5】
- ・ 安全・安心なまちづくりの実現 【資料6】
- ・ 合意形成の促進及び情報発信 【資料7】
- ・ 海外事例調査 【資料8】

(5) 開催の様子

第2回検討会議当日の開催の様子について、以下に写真を記載する。



図Ⅴ-1 当日記録写真